

17

「ド」をきいて うたって がこう!



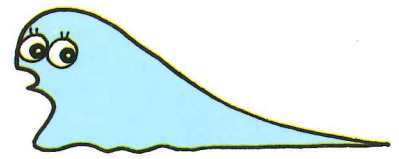
①せんせいに ピアノで「ド」のおとを ひいてもらって、
おとがきえるまで しずかに ききましょう。



②せんせいの ピアノにあわせて、きれいなこえで
「ド」のおとを うたいましょう。

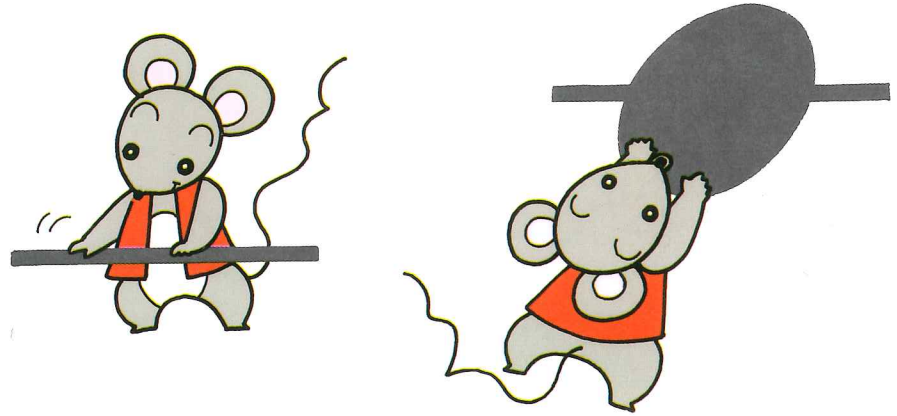
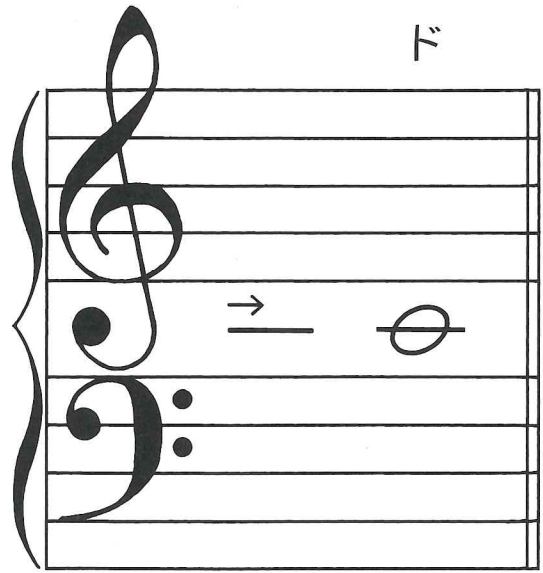


③「ド」は だいふひょうの まんなかにあります。
かきかたは、よこぼうをひいて まるをかきます。



ピアノとうたと
どっちがながくのびるのかな?

だいふひょう



「ド」という実際の音の減衰を聴き、「ド」の音程を大切に歌い、「ド」を十分に味わったあとで、それを楽譜ではこう表す…という手順が大切です。
なぜなら、演奏とは楽譜（記号）から実際の音を創り出していく行為ですから、知識として「ド」を読めるだけでは不十分で、「ド」という音を体験している
ことが必要なのです。②では息を吸ってから声を出すことも意識させて、音楽には呼吸が必要なことを教えてください。